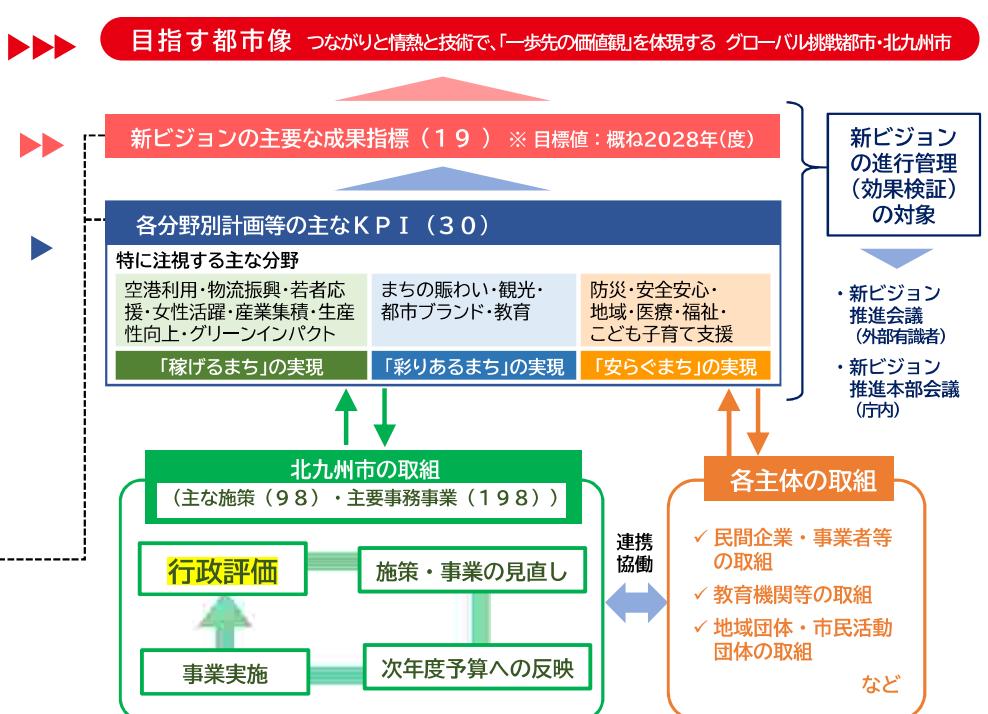
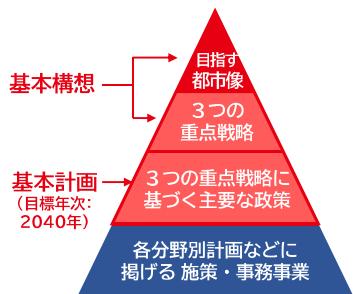


新ビジョンの進捗状況

■「北九州市・新ビジョン」の進行管理イメージ



「北九州市・新ビジョン」の構成



「『稼げるまち』の実現」が着実に前進



企業誘致やスタートアップの創出、物流関連施設への投資などが大きく進展しており、新ビジョンで掲げた3つの重点戦略のうち、最優先課題と位置付けた

「『稼げるまち』の実現」が着実に前進

- 北九州空港の貨物取扱量**は、対前年比3倍の大幅増となり、過去最高を記録

(資料4:ページ4-13)

- スタートアップ創出件数**は、前年度(11社)に比べ、R6年度は約2.5倍(28社)

(資料4:ページ4-15)

- 企業誘致件数**は、R5年度に続き、R6年度も過去最高を記録

(資料4:ページ4-16)

- 物流関連施設等への民間投資額**は、5年目標を2年前倒しで達成

(資料4:ページ4-18)

まちの賑わいの創出

国際スポーツ大会や「コクラBEAT」の開催、観光客誘致の推進などにより小倉地区を中心に新たなまちの賑わいが創出されてきている。

- 小倉・黒崎地区の商業地価**は、4年連続上昇

(資料4:ページ4-6)

- 小倉・黒崎地区の主要地点の歩行者通行量**が、R6年度は目標値達成

(資料4:ページ4-20)

- 宿泊客数**はコロナ禍前の水準まで回復

(資料4:ページ4-5)

北九州市に生まれている飛躍の兆し（R6年度の様々な過去最高※）

※主要な成果指標（19）・KPI（30）以外のもの

①企業誘致による投資額

※投資決定時の計画数字

約3,886億円

②北九州港フェリー貨物量

約5,292万トン

③U・Iターン就職者

256人

④観光・小倉城入場者数

約30万人

※再建直後を除く

⑤モノレール輸送人員

約1,254万人

⑥ふるさと納税寄附額

約24.7億円

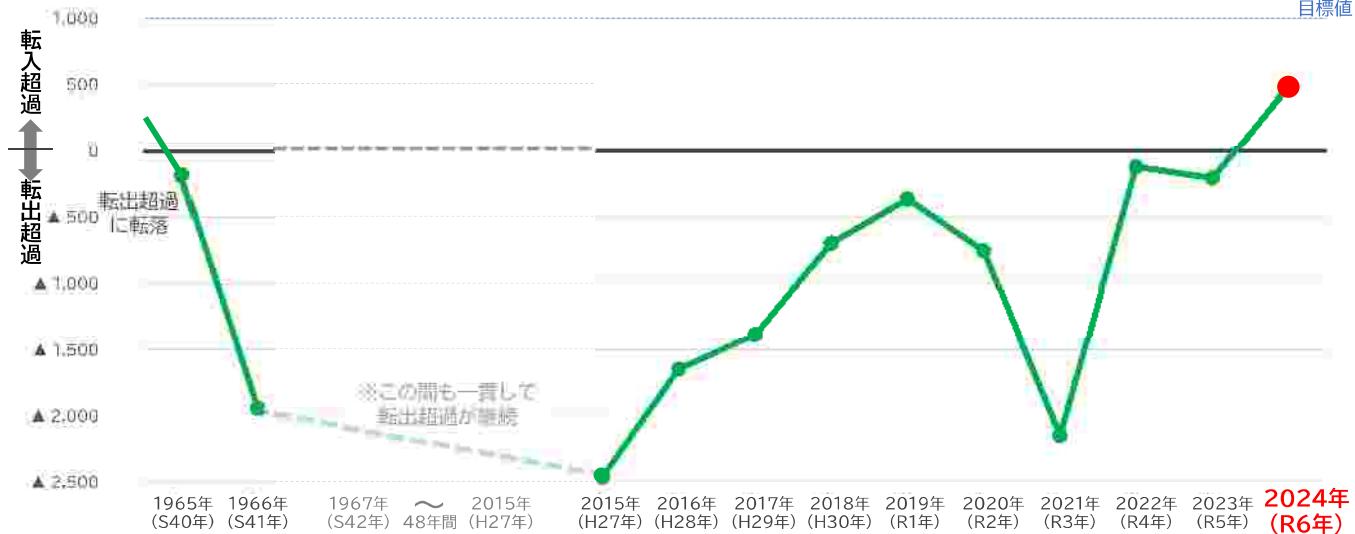
60年ぶりの転入超過の達成



人口の社会動態において、60年ぶりとなる転入超過を達成（492人）

（資料4：ページ4-11）

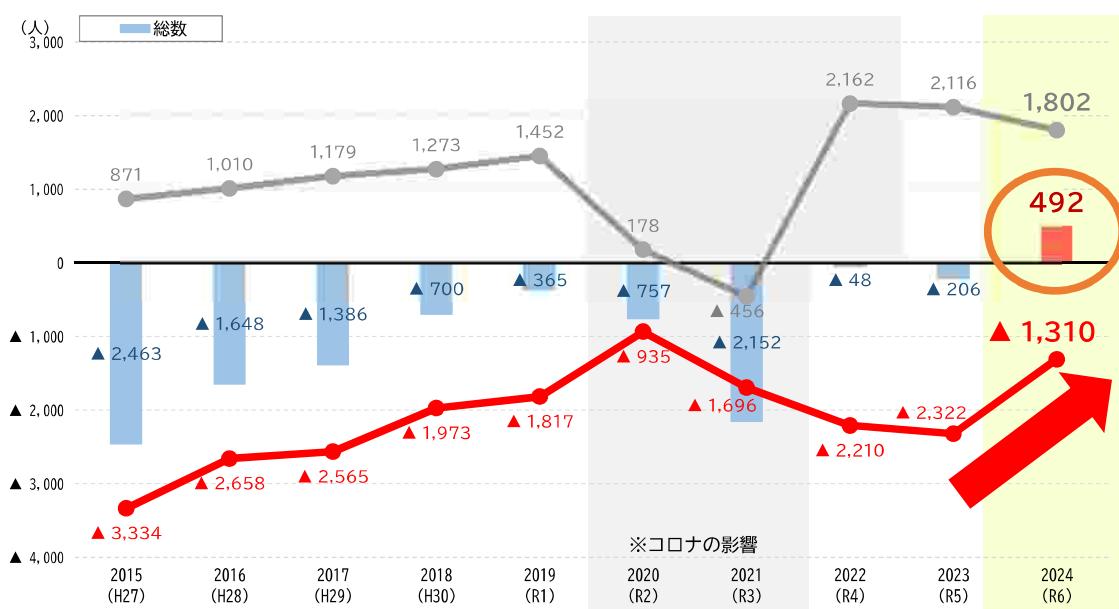
◆北九州市の社会動態の推移



日本人の社会動態の改善

日本人:大幅な改善トレンドに転化

外国人:伸び幅が鈍化



「若者」と「子育て世代」の社会動態の改善

大幅改善したのは、「若者」と「子育て世代」

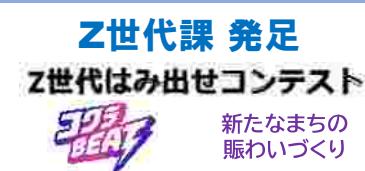
◆日本人・年代別の社会動態改善数 ※2024年と2023年の比較

年代	改善2位		改善1位 改善3位								
	全年代	0-14歳	10代後半	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上	
前年からの社会動態増減	+1,012	+210	+82	+378	+188	+33	+118	▲48	+39	+12	

要因① □ か所 → 20代・30代の「若者」

要因② □ か所 → 0-14歳+その親世代(30-50代)の「子育て世代」

活発な企業誘致等による
IT企業を中心とした新規雇用創出
新興・スタートアップ企業出現率日本一



第2子以降の保育料無償化
おいしい給食大作戦!!
こどもまんが
北九州市